

安全試験器を用いた超高電圧 V-t試験器(ACまたはDC)

固体絶縁の破壊電圧は、電圧印加時間とともに低下するという現象(V-t特性)は、古くから知れており、試験に使用されるV-t試験器は印加電圧(V)と絶縁破壊の起きる時間(t)を測定することで寿命推定データを得ることができます。弊社7470シリーズでは、最大999.9時間×9999ループまで試験時間設定と破壊時の遮断電流を任意の電流で設定することができ、高機能なV-t試験機として使用することが可能です。

また段階(昇圧)試験や短時間(急速昇圧)の2種類の昇圧試験に対応しており、高電圧の絶縁耐力試験にも使用することができます。

テストイメージ

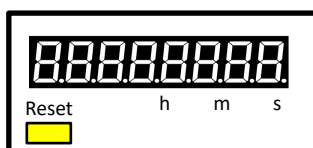
■試験(印加)時間
最大999.9時間×9999ループ
999万8000時間の設定が可能

■測定時間
本体で999.9時間まで測定可能

■遮断電流(測定電流)
AC専用器
最小分解能1 μ Aで最大20mA

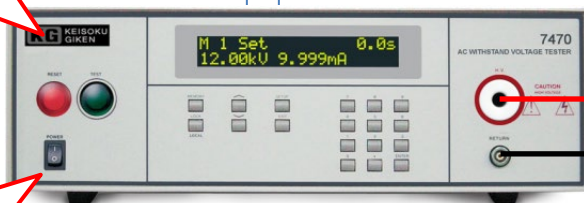
DC専用器
最小分解能0.1 μ Aで最大10mA

アワーメータ



本体で測定できない999.9時間以上は
外部にアワーメータを使用し測定可能

リアパネル REMOTE SIGNAL OUTPUT
Processing信号(リレー接点出力)を使用
電圧出力中はON状態



超高電圧耐圧試験器 7470シリーズ

絶縁材料や半導体
などの電子部品

DUT

モデル	7470	7472	7473	7474
定格電圧	AC10kV	DC12kV	AC20kV	DC20kV
定格電流	20mA	10mA	10mA	5mA

7470シリーズ モデル仕様

特長

7470シリーズ

- ・ベンチトップ型で超高電圧(DC20kV、AC20kV)の出力が可能
- ・2種類の昇圧試験(段階昇圧試験や急速昇圧試験)に対応。絶縁耐力試験にも使用可能
- ・電流測定分解能が0.1 μ A(DC)、1 μ A(AC)と、微小電流まで測定と遮断電流の設定が可能